

第706回4月度月例会大会レポート

場所: 福井県おおい町若狭本郷金丸渡船 0770-77-0083

日時: 2022年4月16日 土曜日

レポート: 田邊

今年初めての大会となりました。昨年4月和歌山県唐尾の一丸渡船で爆釣したこともあり今年も一丸渡船に予約をとっていました。台風1号が小笠原諸島を直撃するコースを通過していましたが、その影響を受けて出船できないことが前日午後8時頃にわかり急遽、上記の場所に変更した。

また、山田会長代行の車に同乗させてもらうことになっていましたが松元会長から山田さん体調不良のため不参加、従って、会長が急遽10時に迎えに行くから準備しておくようにとメールを受信。その後金物氏を迎えに行き舞鶴道を通り金丸渡船に、そして仮眠!!

今日の天候は午前中小雨、気温10℃、風速6~12m/s、4月の天候としては最悪です。

釣参加者は4名、釣り場所は青柳の筏3台を船頭さんお任せ。くじ引きで最初の筏に松元会長1人2台目の筏に秋山福会長1人、3台目の筏に金物氏と私の2人。

船が筏に着くと船頭さんが筏に上がり釣り場所をここと、ここやでと指をさして教えてくれた。

よく見れば白ペンキで小さなマークが付いている。釣り座は岸向きで、左に金物氏、右に私、決まれば釣りの準備ですが、その前に風に吹き飛ばされないようにコンクリートの傘立に紐で固定してから釣りの準備です。釣りは、昨年全休したため丸1年ぶりのとなります。準備に時間がかかります。すでに金物氏は釣りの態勢に入っています。居付きのチヌをモーニングで攻めた後、ダンゴ釣りに切り替えています。

私はモーニングを省略、金物氏より遅れて10分後位にダンゴを5~6個オキアミあんこで落とし込む。潮は左から右へと流れは速く、B錘の上に1号のゴム張ガンダマを取付様子を見たが、まだ餌とりも寄っていない。ボケ餌も無傷で上がってくる。金物氏はダンゴの撒き餌が効いてきたらしく7時頃チヌ(42cm)を釣り上げた。まだ居てるでと言いながら、飲み込まれた針外すと、手の指がカジカンでいるため針結びの処理に手間取り、再度気合を込めてやっていたのですがアアア!! どこかにいっちゃた。潮下の私の方に何か良い変化がないものかと集中するも小鰭が時々釣れる程度です。

8時過ぎ干潮から満潮に代わるんですが潮は左から右へと流れています。変化が出てきたのはオキアミを餌にB錘ダンゴで落とし込み流れに沿ってついてゆく。途中当たりがあり、合わせると上がってきたのは目玉? 豪いことをしてしまった。申し訳ないと思いながらまた同じ引き、今度はウロコ、なんの魚のウロコ? 今度は腹がかりをしたコノシロ、そういえばこの魚の存在をすっかり忘れていました。

11時近くまで朝飯も食べずに頑張っているのに成果は出ません。そこそこに食事を終えると、ダンゴつくりです。少し多めに作ったものですから7~8個ほど投入。

ボケやサナギ餌で試すも当たりがありません。オキアミの餌で左から右へと流すとスト穂先が入る、合わせるとまたコノシロか思いながらリールを巻く、しかし相手も潮下へ走り出す、3度くらいのやり取りで浮いてきたのは、まぎれもないチヌ(46cm)でした。丁度時刻は12時くらいでした。

後にも先にも金物さんと私の1匹づつだけでした。強風の中の釣り、そして移動は大変でした。本当にお疲れさまでした!

参加者: 松元会長、金物氏、秋山副会長、田邊 4名

長寸優勝: 田邊 46cm

長寸 2位: 金物氏 42cm

天候: 小雨、風 6~9m/s、気温 10~12℃



金丸渡船のホームページより田邊の釣果46cm



金丸渡船のホームページより金物氏の釣果42cm